

# 子育て支援で 府と市がタッグ! 少子化対策に 効果を発揮するか?



特集 4月議会&  
速報! 5月議会

子どもの通院医療費の助成制度が拡充!  
中学生まで自己負担額が月額200円に

すがや浩平  
京都市議会議員事務所

市政に関するご意見・ご要望をお待ちしております。

お名前	フリガナ	ご連絡先	( ) -
ご住所	〒		

※ ご記入いただいた個人情報は、ご連絡以外の目的では使用いたしません。

FAX	1  上記に記入し、キリトリ線で切る	2  右記番号までFAXする	3  後日ご連絡させていただきます	FAX 075-493-6564
Email	1  QRコードを読み取るかメールアドレスを入力する	2  項目を記入し、送信する	3  後日ご返信させていただきます	Email sugayakohei0919@yahoo.co.jp

※ 上記の枠内にご記入のうえ、写真に撮ったものをメールに添付し送信いただいても大丈夫です。

## 市政を一緒に、変えませんか。

菅谷浩平 京都市議会議員事務所では、市民からの陳情の対応や議会での質問に必要な政務調査活動をはじめ、議会報告のポスティングといった広報活動のサポートなど、みなさんの得意分野をいかしながら、可能な範囲でお手伝いをお願いできるボランティアスタッフを募集しています。



▲ポスター(A2サイズ)

毎月第2土曜日に議会報告会をおこなっています。

わたし、京都市議会議員の菅谷浩平は、毎月定例の議会報告会を下記の通り開催しています。是非ともお誘い合わせのうえ、お気軽にご参加ください。市政に関するご意見・ご要望にもお応えします。

[日時] 毎月第2土曜日の夕方5時～6時 [場所] 菅谷浩平 京都市議会議員事務所

ポスター掲示ご協力のお願い (ポスター/A2サイズ タテ594mm×ヨコ420mm)  
ご自宅の外壁・窓ガラス・フェンスなどのポスター掲示を許可していただける場所を探しています。

著作権法上、本紙掲載の写真、図、文章及びデザインの無断転載、借用、複製は禁じられています。

# 4月議会&速報!・5月議会

## 01 京都市4月開会議会

2026年度の市議会が開会!会期は334日間  
市長の専決処分と国への意見書案を承認・可決!

京都市4月開会議会が4月20日に開会し、市は国の地方税法などの改正に伴い、これまで軽自動車購入時に燃費性能に応じて0%から2%の課税をされていた「環境性能割」が3月31日で廃止されたことを受け、市長の専決処分により、4月1日から市税条例の一部を改正したと報告する議案を市議会に提出した。

この専決処分は、議会を招集する時間的余裕がない場合などに、首長が議会に代わり条例や予算などを決定することを言い、首長は専決処分をおこなった後、議会に報告して承認を求めなければならない。

また、市議会は同日、2026年度の会期を2027年3月19



▲市長の専決処分の報告を受ける京都市4月開会議会・本会議

日までの334日間とすることを決定した。  
市議会は4月27日に最終本会議を開き、市長の専決処分による議案を全会一致で承認したほか、中東情勢の悪化による原油価格の高騰を受け、燃料となる軽油の安定的な確保が難しくなっている市バスへの財政支援などを国に求める意見書案を全会一致で可決して閉会した。

## 02 京都市5月議会

総額2億8500万円の一般会計補正予算案や  
梅小路公園の命名権付与など計18議案が提出

京都市5月議会が5月18日に開会し、市は総額2億8500万円にのぼる2026年度一般会計補正予算案や、下京区にある梅小路公園を新たに市の施設の命名権(ネーミングライツ)付与の対象とする議案、2022年度末で閉鎖した三重県志摩市にある市の旧野外教育センター「奥志摩みさきの家」の土地などを2億3000万円で売却する議案のほか、右京区の京北地域にある市営保育所を2027年4月に4か所から2か所へと再編する条例改正案や、石油由来の建築資材の納期が遅れている影響で、左京区にある錦林市営住宅で建設中の新棟の完成期限を延期する議案など計18議案を市議会に提出した。

今回の補正予算案は、子どもの通院医療費の自己負担額を1医療機関あたり月額200円としている助成対象を中学生まで拡充するためのシステム改修などに1億1000万円(詳しくは左頁にて)、市のクリーンセンターでリチウムイオン電池が原因とみられる火災が発生したことを受け、すべての電化製品の処理を外部委託する費用などに9900万円、伝統産業の需要拡大に向けた海外の市場調査に1700万円、新たに感染症対策の拠点として「京都版CDC(感染症予防管理対策センター)」の創設に向けた費用に300万円などを充てる。

5月議会の審議期間は、6月1日までの15日間の予定。

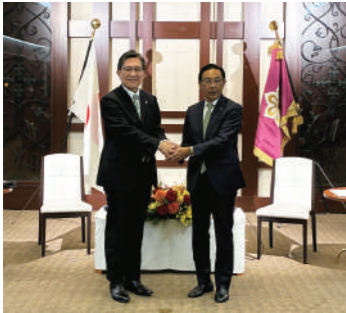
## 子どもの通院医療費の助成制度が拡充! 中学生まで自己負担額が月額200円に

「府市トップミーティング」で知事と市長が合意!  
市議会も2023年に拡充を求める決議案を可決

京都府の西脇知事と京都市の松井市長は5月7日、市内のホテルで開かれた「府市トップミーティング」で、2027年4月から、子どもの通院医療費の自己負担額が1医療機関あたり月額200円となる対象を、現在の小学生以下から中学生以下にまで引き上げることで合意した。

1993年に府が創設した子ども医療費の助成制度は、これまで8回にわたり拡充がされてきた。

現在の通院医療費の助成制度は、自己負担額が1医療機関あたり、小学生以下が月額200円、中学生以下が月額1500円までとなるよう、府と市町村が財源を負担する仕組みになっているが、京都市を除く府内の全市町村では、すでに独自財源で中学生以下



▲5月7日、西脇京都府知事と懇談する松井京都市長(左)

も月額200円以下に抑えられているため、これまで独自財源の上乗せをしてこなかった京都市だけが月額1500円のままだった。  
市議会も2023年12月、子どもの通院医療費の助成制度の拡充を求める決議案を全会一致で可決していた。  
市では今後、システム改修などをおこなない、市の2027年度の当初予算案に関連経費を計上する見通しだ。

## 京都市議会議員・北区 菅谷 浩平 (39)

すがやこうへい



所属政党/なし(無所属)  
※2025年3月に日本維新の会を離党  
地域活動/消防団・少年補導・子ども見守り隊ほか

1986年に京都府京丹後市網野町で生まれる。京都府立網野高校、明治大学法学部を卒業後、大和証券株式会社で営業マンとして働く。2015年に28歳で京都市議選に北区から立候補し初当選。公約に掲げた議員報酬30%カットは自主的に実行中。

## 編集後記 Editors note

「子育て環境日本一」を目指し、子どもの通院医療費の助成制度の拡充にも踏み切った京都府だったが、5月20日に府が発表した2025年の国勢調査の速報値によれば、府内の人口の減少率は、前回と比べて過去最大となってしまった。さらに、5月4日に総務省が発表した外国人を含む15歳未満の子どもの数は、昨年より35万人も少ない1329万人と、1982年から45年連続で減少を記録した。政府は2030年代に突入するまでを「少子化反転のラストチャンス」と位置づけるが、人口減少に歯止めはかかるのだろうか。

## 菅谷浩平 京都市議会議員事務所

〒603-8232 京都市北区紫野東野町20-1  
Tel 075-493-6564  
Email sugayakohei0919@yahoo.co.jp



www.sugayakohei.com

@sugayakohei facebook.com/sugayakohei @sugayakohei